

一日研

期日 6月1日

場所 サンワーク総社

参加者 O,MO,CH,YO,AR,HO,MU,AK,HA



内容

「ぼくのだ！わたしのよ！」解釈 (MO)

「雀の子」記録 (AR、HA)

「白いぼうし」映像 (AK)

「雀の子」映像 (AR)

「なまえつけてよ」映像 (HO)

「たんぽぽ」映像 (HA)

「クログミ」映像 (YO)

「側転」「ふるさと (合唱)」(YO)

MO先生に来ていただいたの一日研でした。

新教材「ぼくのだ！わたしのよ！」の解釈では、「変だ」「おかしい」「つじつまが合わない」登場人物の言動から、9段落に原因があるとしぼっていく場面を授業を意識しながら取り組みました。教材の構造を知り、どこをきっかけにして入り、何を問題にし、どこを追求段落として、その文から対立課題をつくり、解決してイメージを変えていくのか、を丁寧に学んでいきました。やはり新教材はいつも新鮮な気持ちでワクワクしながら取り組むことができます。金曜の会や一日研で改めて解釈し直して、授業に臨みたいと思います。

記録、映像を通して、「きっかけ問題から中心問題への設定」「対立を生むための課題」「言葉レベルでの問題づくり」「問題づくりから小さな対立をつくる」「問題の軽重」「全体で言わせる場面と一人で言わせる場面（指名）」など、たくさんの課題が見えました。それぞれみなさんの立ち位置で課題を明確にし、一つひとつクリアにしていきましょう。そして、お互いに点検し合しましょう。

MO 先生が最後に感想で言われたことも岡山サークルとして心に刻み、みなさんの立場で今後ともよろしくお願いします。